



World Vision

この子を救う。未来を救う。



インド共和国 シュラバスティ地域開発プログラムのご紹介 (IND-218579)

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えられるよう、チャイルドが住む地域を支援するプログラムです。チャイルドが住む地域と、現地でワールド・ビジョンが実施しているプログラムについてご紹介します。

地域の課題



栄養不良と診断された生後6カ月のわが子を抱く母親



支援地域の住居の様子
数年前の洪水によって多くの家屋が押し流されました



保健衛生・栄養

- 慢性的な栄養不良の子ども **50.9%***



生計向上

- 世帯収入が少ない
 - *平均年収は約8万～10万ルピー（約13～16万円）
 - *国内で最貧層とみなされる世帯年収の基準は10万ルピー（約16万円）
 - *平均世帯人員は5.9人



子どもの権利と保護

- 児童婚が多い
- 出生登録率が低い
- 成人女性の識字率が低い
- 男性優位の認識が根強い

*2019-2021年

国情報

インド共和国

パキスタン、中国、ネパール、ブータン、バングラデシュ、ミャンマーと国境を接し、約13億8千万人（世界第2位）の人口をもつ南アジア最大の国です。公用語はヒンディー語ですが、憲法で公認されている州の言語は22あります。宗教はヒンズー教が約80%と主流で、イスラム教、キリスト教と続きます。教育制度は、就学前教育(3年・私立のみ)、初等教育(5年)、中等教育(4年：3-2-2年)、高等教育(3年～)で、義務教育は初等教育の8年と、中等教育の3年間です。



地域情報

シュラバスティ 地域開発プログラム

支援期間：2021年～2032年

*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都ニューデリーから東へ約500kmの場所に位置するウッタル・プラデーシュ州シュラバスティ郡にて、シュラバスティ地域開発プログラムを実施します。支援地域のシュラバスティは古代インド、コーサラ国の首都にあたる言われ、仏教の聖地であるサハート遺跡（祇園精舎）、マヘート遺跡（舎衛城）を有します。多くの住民が農業で生計を立てていますが、洪水やひょうなど自然災害の影響を受けやすく、収入は非常に限られています。シュラバスティ郡における5歳未満児の栄養不良率は国の平均よりはるかに高く、また児童労働や児童婚等の問題も抱えています。

地域の課題



保健衛生・栄養

栄養のある食事をとれる家庭は少なく、安全な水や衛生的なトイレの利用も限られているため、多くの子どもが慢性的な栄養不良や下痢に苦しんでいます。雨期には交通の便が悪化し、保健施設へのアクセスが難しくなります。



生計向上

住民の多くが農業で生計を立てていますが、収入は少なく、多くの家庭で男性は出稼ぎや日雇い労働に従事しています。定職に就けない若者も多くいます。気候変動により洪水の被害を受けることも少なくありません。



子どもの権利と保護

子どもや女性の権利・保護に対する認識の低さが、女性の識字率の低さや少女の早婚につながっています。早すぎる出産は母子の健康にも影響を及ぼします。経済的な困窮を理由とした児童労働や、家庭での暴力・虐待などの問題も抱えています。

WVが行う支援活動

- ・ 妊産婦と子どもの健康状態の確認
- ・ 安全な妊娠・出産に関する啓発
- ・ 子どもの病気への対処法や栄養改善、衛生習慣に関する啓発
- ・ 給水設備やトイレの設置など、水衛生環境の改善



保健員が子どもの上腕を測り
栄養状態を確認します

- ・ 特に貧しい世帯に対し、家畜飼育や小規模ビジネスなど、農業以外の収入源を得て収入を向上するための支援



支援を受けてヤギを飼育する家族

- ・ 子どもの権利・保護や児童婚撤廃に関する啓発
- ・ 子どもクラブや青少年クラブの活動
- ・ 子どもたちへのライフスキル（日常生活で生じる問題などに対応する能力）研修の実施



地方行政と連携して児童婚撤廃の
啓発活動を行います

支援はチャイルドの生活を変える力となります



アマルジートくんの父親は出稼ぎに出ることが多く、母親は一人で農業と子育てをしています。よく体調を崩すアマルジートくんは、2歳3カ月のときに急性栄養不良と診断され、村から遠く離れた場所にある保健施設で2週間入院するよう勧められました。しかし母親には保健・栄養についての知識があまりなく、また一人で村を出たこともほとんどなかったため、アマルジートくんを入院させることをためらい、自宅に留まることにしました。

支援地域には、栄養不良に苦しみながらも、貧困、知識や意識の低さ、公的支援が届かないなどの理由で、必要な治療を必要ときに受けられない子どもたちがたくさんいます。

ワールド・ビジョンは、アマルジートくんのような子どもたちが、健やかに希望を持って成長できるよう、支援活動を行っています。

マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報をご覧いただけます。

ホームページトップの「支援者の皆さまへ」に進み、「アカウント作成」のボタンから、手続きをしていただけます。

また、右のQRコードからメールアドレスをご登録いただければ、チャイルドや支援地域からの最新動画、イベント情報などもお届けします。



公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

 **FACEBOOK**
@worldvisionjapan

 **Instagram**
@worldvisionjapan

 **Twitter**
@WorldVisionJPN